

元気に暮らす鎌倉に



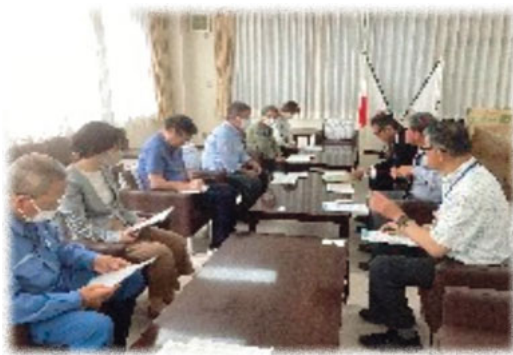
日本共産党鎌倉市会議員

吉岡 和江

2025年
山ざくら号外
鎌倉市常盤208
TEL/FAX31-8180

日本共産党鎌倉市委員会の市政への政策見解を紹介します。
<http://www.jcp-kamakura.jp/> info@jcp-kamakura.jp

国保料・マイナ保険証問題で市
担当と懇談 写真撮影(吉岡)



- 内田次敏 村岡新駅と深沢まちづくりを
考える会会長/西鎌倉
- 漆原 晃 紳商連副会長/常盤
- 木村収夫 元教員/手広
- 木内四郎 設計士/鎌倉山
- 小玉 晴美 看護師/手広
- 坂本いよこ 笛田
- 坂本 亘 党山ざくら後援会/寺分
- 中島 良夫 笛田
- 島山 ハル 笛田
- 早川鉄郎 鎌倉労連元議長/寺分
- 本多ミヨ子 津西
- 丸山悦子 元たんぽぽ共同保育園長/梶原
- 目黒千代恵 歯科医師/西鎌倉
- 山岸好哉 救援会鎌倉支部/上町屋

吉岡和江さんを推薦します

横尾妙子 神奈川土建一般労組鎌倉逗子葉山支
部役員/笛田
横川隆子 看護師/手広
小池 晃 参議院議員
はたの君枝 元衆議院議員
田村智子 衆議院議員 党委員長
志位和夫 衆議院議員・幹部会議長

あさか由香 神奈川県参議院予定候補者
学校給食無償化を

吉良よし子参議院議員が「食
材は保護者負担」という学校
教育法の規定について追及。
地方公共団体などが給食費の
一部補助する場合を禁止する意図ではない」と
文科相が答弁。その後一気に学校給食無償化が
進みました。ご支援をお願いいたします。



「あいさつ」 吉岡和江

物価高、公共料金の値上げ、景気は冷え込み、先の見えない不安が広がっています。

私は、福祉・暮らし、子育て、中小業者や市民の生活への支援や安心・安全対策を求めてきました。子育て支援等は一定進みましたが、一方で上下水道料金や国保・介護保険料の値上げなど市民負担は増大しています。若者や女性の2人に1人は不安定雇用で、働く人々に更に貧困と格差が広がっています。裏金問題での国民の怒りが与党過半数割れに追い込み、国民要求実現の道が開かれました。被爆者団体のノーベル平和賞受賞も、諦めずに核兵器廃絶の運動をしてきたからではないでしょうか。国の悪政から市民の安全、福祉の充実を図る市政の役割が求められます。みなさんと力を合わせ、平和で緑豊かな、だれもが人間らしく暮らしていける、安心の鎌倉市政のため力を尽くします。ご支援をよろしくお願いいたします。

福祉・教育・子育て・災害対策に全力

埼玉県川口市生まれ。77才/北里大卒。元清泉小学校教師。たんぽぽ保育園保育士/93年初当選以来8期連続当選/副議長、観光厚生常任委員長、決算特別委員会委員長、議会運営委員会副委員長、県後期高齢者医療広域連合議会議員、農業委員など歴任/現在、観光厚生常任委員長、/日本共産党鎌倉市会議員団団長/こども達は結婚し、現在夫と2人暮らし/梶原5-11-7 電話44-6628(FAXも)

環境保全、災害に強い、安心して暮らすまちづくりに

- ◆バス増便で誰もが外出しやすいまちに
- ◆交差点改良、渋滞対策を
- ◆道路段差解消、歩道の根上がり改良
- ◆崖崩れ、樹林管理促進で災害対策
- ◆水害対策の推進、水路や河川の浚渫
- ◆深沢モノレール駅にエレベーター設置
- ◆街路灯、防犯灯の増設
- ◆ごみの戸別収集の見直し、生ごみ資源化施設推進を
- ◆市役所移転等は住民投票で賛否を



みんなが元気で生き生き暮らすまちに

- ◆高齢者福祉
 - ◎特養ホーム増設、利用料の軽減
 - ◎高齢者バス補助制度の充実を
 - ◎高齢者補聴器購入補助の新設
- ◆障がい者福祉
 - 施設運営支援、利用料の軽減、バリアフリー化
- ◆骨密度検診、視覚検診等健康診査改善
 - 利用料軽減で健康づくり推進。
- ◆市営住宅増設の検討、高齢者家賃補助の新設、ひとり親家庭の家賃補助の増額



子どもの目が輝くまちを

- ◆少人数学級拡大でわかる楽しい授業
- ◆学校施設の改修、学校プールの修繕
- ◆保育園増設、学童保育所の充実
- ◆保育園の借地補助等の増額
- ◆子どもの居場所の拡大、充実
- ◆学校給食費無償化、
- ◆保育料無償化、保育園給食軽減



まちの経済に活力を

- ◆深沢地区まちづくりは健康、スポーツ等市民要求優先に。
- ◆自治体負担の村岡新駅は中止を
- ◆リフォーム助成制度、耐震工事助成制度の拡充、学校体育館に空調設置、トイレ洋式化等、市民も喜び、地元事業者に仕事の確保を
- ◆景気を冷やす消費税減税を。



市民団体とともに
核兵器廃絶署名に



消費税減税署名
に参加 大船にて

平和都市鎌倉らしい歴史的遺産と緑を生かしたまちづくりを

- ◆ミニ開発に歯止めをかけ、緑と景観保全に全力。
- ◆憲法をくらしに生かすまちづくり



市民とともに運動、
市政を動かして実現して
きました

小児医療費が18才まで無料に

党議員団と市民団体の運動が、市や市議会を動かしました。

保育園の増設、学童
保育の待機児対策

特養や

老健施設の増設

初当選以来、議会で何度も要望。今泉・稲村ヶ崎・大船技工跡地・関谷、山崎に特養ホームが増え、老健はゼロから四か所に。

高齢者バス補助制度の復活

障がい者や関係者の皆さんの声を伺い、市独自の利用料軽減制度や作業所家賃補助を増額。視覚障がい者の音声選挙公報を実現。ガイドヘルパー受講料補助、歩道にエコーゾーン設置

安全なまちへ一歩前進

水害の原因究明と抜本対策のため国や県にも働きかけ、水路の拡張やU字溝その他で一定の改善。

水害計画策定、大塚川・新川のバイパス計画実施へ
早期の崖地対策も。
深沢小学校付近の歩道整備、防犯灯やカーブミラーの設置、歩道段差の改善。歩道の根上りの改善



学校トイレの改善洋式化推進

みどり保全

3大山林保全。鎌倉山二丁目、山ノ内でも市民とも協力して違法開発をストップ。

まちの経済に活力

リフォーム助成制度の創設。

